

'93チャレンジカップ。群馬に栄冠輝く!

'93チャレンジカップ結果発表/クラブ別部門

'93年度のCMSCチャレンジカップの結果が右表の通り確定しました。今年は、山形のV7なるか、それともそれを阻止する支部が現われるのかというのが注目的でしたが、昨年度の後半からの勢いを保った群馬がVを獲得しました。目立ったのは、ダートトライアル部門でのポイント獲得で、1位の大井こずゑ選手をはじめ、実に4人もベスト10に名を連ねている点です。やはり、全体のレベルアップがVへと導いたのでしょう。

その他では、今年度から加わった広島が6位にくだり健闘をみせています。今年も皆さんの戦いぶりを大いに期待しています。

●クラブ別ポイント		1~5月	6月~8月	9月~11月	12月	計
1位	群馬	477	669	487	63	1696
2位	山形	598	511	411	0	1520
3位	青森	462	471	90	0	1023
4位	岐阜	385	264	272	39	960
5位	帯広	269	429	228	0	926
6位	広島	172	408	286	0	866
7位	福島	173	157	385	0	715
8位	岩手	227	266	194	0	687
9位	札幌	282	315	12	0	609
10位	香川	312	102	50	0	464
11位	島根	163	103	100	15	381
12位	千葉	125	94	154	0	373
13位	大阪	17	62	172	0	251
14位	仙台	29	75	33	0	137
15位	栃木	70	9	36	0	115
16位	愛知	97	5	0	0	102
17位	埼玉	14	10	0	0	24

各部門別チャンプ決定!

- ラリー・ドライバー部門 **札幌 奴田原文雄選手**
- ラリー・ナビゲーター部門 **福島 佐藤忠宜選手**
- ダートトライアル部門 **群馬 大井こずゑ選手**
- ジムカーナ部門 **青森 小館久選手**
- レース部門 **山形 小川日出生選手**

ダートトライアル部門



写真左より
1位 大井こずゑ選手
2位 榎田正文選手
3位 荒井信介選手

毎年激戦のこの部門を制したのは、群馬の大井こずゑ選手。2位には昨年の覇者榎田選手が、また3位には群馬の荒井会長が入りました。大井選手のレディスパワーに圧倒された感じです。

1位	群馬	大井こずゑ	429
2位	岐阜	榎田正文	415
3位	群馬	荒井信介	413
4位	札幌	宝田芳浩	364
5位	山形	赤羽政幸	344
6位	山形	菅野茂	309

ラリー・ドライバー部門



写真左より
1位 奴田原文雄選手
2位 岩根つもる選手
3位 勅使川原光選手

スタートから大きくリードをとった奴田選手がそのままの逃げきり。広島の岩根選手が終盤追いあげて2位。2位から4位までの差は何と6ポイントと言う激戦でした。

1位	札幌	奴田原文雄	210
2位	広島	岩根つもる	168
3位	千葉	勅使川原光	164
4位	帯広	小林康弘	162
5位	千葉	丹羽浩道	126
6位	山形	渡辺俊昭	112

ジムカーナ部門



写真左より
1位 小館久選手
2位 須田行雄選手
3位 上泉晃祥選手

昨年同様、小館、須田両選手の戦いでしたが、軍配は小館選手に。須田選手は昨年より差は詰めたものの惜しくも2位。3位には須田選手と同じ福島の上泉選手という結果でした。

1位	青森	小館久	322
2位	福島	須田行雄	282
3位	福島	上泉晃祥	176
4位	島根	杉坂啓一	64
5位	山形	鈴木日出明	57
6位	青森	葛西満	56

ラリー・ナビゲーター部門



写真左より
1位 佐藤忠宜選手
2位 岡田祥昌選手
3位 伊吹浩明選手

昨年同様、佐藤選手が後半追いあげての連覇。2位にはこれまた広島の岡田選手。3位には帯広の伊吹選手が4位以下には72ポイントの差をつけての粘り込みをみせました。

1位	福島	佐藤忠宜	202
2位	広島	岡田祥昌	168
3位	帯広	伊吹浩明	146
4位	広島	近藤佐江子	74
5位	愛知	朝岡達也	70
6位	山形	今野泰正	64

レース部門



写真左より
1位 小川日出生選手
2位 今野広志選手
3位 瀬在仁志選手

この部門は、王者小川選手がインターナショナルレースに参戦しつつも連覇を達成。2位には仙台の今野選手が、3位には昨年4位の瀬在選手がくひ込みました。

1位	山形	小川日出生	88
2位	仙台	今野広志	42
3位	埼玉	瀬在仁志	24
4位	仙台	高橋滋	12
4位	群馬	荒井信介	12
6位			

各部門チャンプのコメント

クラブ別部門

CMSC群馬 荒井 信介選手

常勝していたCMSC山形さんをやっ
と抜くことができ、念願の初勝利を
達成できました。また、部門チャン
ピオンも一人出せ、クラブ員全員の
努力の結果だと大いに喜んでいま
す。94年も全員でポイントを稼ぎ出し、
狙うはV2です。どうぞ宜しくお願い
致します。ありがとうございました。

ラリー・ナビゲーター部門

佐藤 忠宜選手

2年連続の表彰で非常に光栄です。
93年はCMSC千葉の勅使川原光選手と
ギャランでニュージラードラリー
に出場、18位で完走することができ、
とても印象深い年でした。この時に
は、CMSCのクラブ員やラリーアート
の方々にもいろいろバックアップし
て頂き、感謝しています。もちろん
94年も目いっぱい頑張ります。

ダートトライアル部門

大井 こそゑ選手

ダートラを始めて6年、昨年から
ランサーに乗り換えて参戦しました。
それまではずっとギャランに乗っ
ていたのでギャラン以外の車に乗るの
は初めてで、なかなか慣れずに最初
はかなり苦労しました。でも今はと

てもランサーが好きです。

今年もランサーでもっと速くなれ
る様に、たくさん練習して、たくさ
ん走りしたいと思います。

ジムカーナ部門

小館 久選手

ジムカーナ部門1位になれて喜ん
でいます。92、93年はC53Aミラージュ
でエントリーして来ましたが、94
年はCD9Aランサーで走ります。チャ
レンジカップも続けて1位になれる
よう頑張りますが、全日本でも1位
を目指して走りと思っています。

レース部門

小川 日出生選手

93年もレース部門でチャンピオン
になることができました、誠に光栄
に存じます。が、私としては不満の
残る1年でありました。

94年はランサーエゴIIでN1耐久シ
リーズに参戦の予定です。プライベ
ート参加ですので予算も限られてお
りますし、時間も限られております。
こんな中で自分なりに納得のいくレ
ースができればと思っております。
若い人たちに負けぬ気力で、常に
チャレンジ精神を持ち続けていき
たいと思います。

ラリー・ドライバー部門 奴田原選手のコメントは右ページのレポートをお読み下さい。

部門別7位以下の成績

ラリー・ドライバー部門

7	三谷 義和	千葉	80
8	中島 律	広島	74
9	鷲見 宏康	岐阜	67
10	対馬 雅人	青森	60
11	中田 裕二	大阪	56
12	宮部 俊典	栃木	43
13	大島 勝司	群馬	40
14	平原 和幸	広島	38
15	館山 正嗣	青森	34
16	角田 透	群馬	30
16	青沼 達也	帯広	30
18	福本 光志	帯広	25
19	大西 康弘	青森	24
20	大井 こそゑ	群馬	23
21	本田 弘	岐阜	22
22	大澤 克行	帯広	20

ラリー・ナビゲーター部門

7	対馬 隆志	青森	60
8	内田 昭佳	群馬	44
9	青木 功	栃木	43
10	横田 浩一	広島	38
11	永沢 裕之	青森	34
12	中村 洋次	帯広	31
13	金子 弘	群馬	29
14	間宮 宏幸	岐阜	19
15	生井 史枝	帯広	16

ダートトライアル部門

7	北村 和浩	岐阜	302
8	大井 義浩	群馬	270
9	岩田 恒廣	群馬	240

10	及川 光政	岩手	227
11	岩根 つもる	広島	222
12	高竹 優之	香川	220
13	鈴木 功敏	山形	212
14	杉山 敏雄	山形	204
15	小山 尚二	岩手	190
16	館山 正嗣	青森	178
17	国谷 益雄	島根	150
18	青沼 達也	帯広	141
19	馬 淵貴則	帯広	117
20	砂塚 明男	山形	110
21	福士 文秀	青森	100
22	小出 久美子	大阪	98
23	針田 信夫	岐阜	89
24	鈴木 優志	岩手	70
24	四戸 岳也	岩手	70
26	平原 和幸	広島	63
27	細川 英昭	香川	60
27	梁瀬 敏規	群馬	60
29	中島 辰美	帯広	59
29	森 新次	香川	59
31	山口 義則	帯広	50

ジムカーナ部門

7	青沼 達也	帯広	38
8	斉藤 剛栄	青森	27
8	鈴木 正孝	福島	27
10	伊藤 良伸	島根	25
11	植田 智則	島根	23
12	坂本 均	青森	22
13	荒井 信介	群馬	20
14	北脇 幹人	島根	19
14	古藤 浩美	島根	19



ウインターラリーだけで今回で9回目を迎えた'94
ダイヤスターウインターラリーは今年もB・C地区第
1戦として1月22、23日、例年と同じ青森県岩木町
を中心として開催されました。

ここ数年は暖冬少雪でしたが、今年は寒さも厳しく
昔に戻ったように雪の量も多くウインターラリーには
最高でした。しかし一部SSコースでは開会式を開
いている最中もクラブ事務局長の館山氏を含めた数名
が必死に除雪作業を行い、無線でコースクリアー
の一報を聞いた時は、正直、これでラリーのスタート
が出来ると思いうれしかったです。参加台数はここ
数年続いたフルグリッド(60台)にはなりません
でしたが、54台とまあまあといったところでした。昨今の
不況風の中でこれだけの参加台数ですから、参加
クルーには感謝したいと思います。

さてラリーは例年スタート場所としてなじみとなつた
岩木町役場前を午後5時01分、前年度B・C地区
チャンピオンの勅使川原選手のランサーからスタート。
約270kmのスノーロードへ向かいました。

1ステはラリー区間とSS区間を程良い感じで設

厳しかった雪との闘い!



定。エントラントからは「リズムがあり飽きる事なく走
れる」と言う声も多く、コース設定、ラリー設定をし
たクラブ員は苦労を忘れる思いだったのではないで
しょうか。ラリーは第2ステージに入り雪も降り寒さも
厳しく、オフィシャルを努めたクラブ員は大変でしたが、
ノミス、ノトラブルで終了、ゴール会場へ入りました。

暫定結果発表も順調に進み表彰式もスケジュール
通り行われました。長い間ウインターラリー開催を続
けてきて、ウインターラリーコース設定のマンネリ化を
防ぎ、より質の高いラリーを目指してきました。今回
をもってウインターラリーは一応ひと休みしますが、こ
れからもラリーは続けて(夏のラリー)行きますので全
国CMSCの皆様よろしくお祈りします。



写真左上、スタートゲート前にオフィシャル集合。写真左下、エントラント受付のCMSC青森ファンクラブのレディ達。



写真右上、車検風景。写真右下、三菱賞1位加藤選手、2位近藤選手、3位勅使川原選手。

最後にウインターラリー成功の為に何ヶ月も前から
準備してくれたクラブ員と、厳しい寒さの中オフィシャ
ルを努めてくれた皆さんの仲間に感謝したいと思います。
又、厳しい経済状況の中でラリーをご支援頂
きましたラリーアート様を始めご協賛各社の御厚意に
は、心から感謝しております。今後も足元を見直しラ
リーを続けたいと思いますので、よろしくお祈りします。

(CMSC青森 鶴ヶ谷慶市)

全日本ラリー
第2戦Bクラス

小林康弘選手 (CMSC 帯 広) 初優勝!! 2位にも渡辺俊昭選手 (CMSC 山 形) が入賞!!

CMSC 帯広
小林康弘

'94全日本ラリー選手権第2戦初優勝

ここ数年、ミラージュ4WDでA地区地方選手権を中心に参戦していますが、今回チャンスがあり2回目の全日本選手権出場となりました。ウインターラリーという事で地元有利と言われてはいますし、道内勢も師匠である鎌田豊選手を始め、多数エントリーし、とても優勝なんてと思っていました。

昨年カマタスポーツに入門し、今までより本格的にラリー活動が出来るようになりました。今回も充実したサービス、車、タイヤとベストコンディションで走る事ができ、大きなトラブルもなく、無欲のままゴールできたのが勝因だと思います。特に昨年来コンビを組んでいる自称「スーパーヘビー級ナビゲーター」、同チームの伊吹選手の体重のおかげで、荒れた路面では他車よりグリップが増したのでは……!?今でもナビは「俺の体重のおかげだ」と言い放っています。



写真左、初優勝へ向かって小林選手懸命のナイトラン。写真右上、2位入賞渡辺選手の鋭いドライビング。写真右下、表彰式。優勝の小林選手(左から3人目)、ナビの伊吹選手(右から3人目)、2位の渡辺選手(右から2人目)。



JAF全日本ラリー選手権第2戦
20回 TRCAウインターラリー表彰



今回は約50台のエントリーでしたが、ここ最近全日本戦に限らずラリーの出場台数がやや下降気味のような気がします。これから参加しようと思っている人、既に車もライセンスも持っている人、とにかく競技会に参加し、これからはモータースポーツがもっとメジャーにより身近になる様頑張らしましょう。

今回は自分自身のステップアップのいいきっかけに

なればと思い、チャレンジ精神で出場しました。これからはチャレンジ精神を持ち続け、チャンスにめぐり会えたらまた参加していきたいと思います。今回サービスに参加していただいた皆さん、応援して下さいました。本当にありがとうございました。

CMSC 札幌
奴田原文雄

DCCSウインターラリー参戦記

昨シーズンのBクラスチャンピオン獲得のご褒美か、ウインターラリー2戦(DCCSとTRCA)にCクラスで参戦できることとなりました。しかも発表間もないランサーRSエボリューションIIです。

ラリー前日に初めて車に乗るというぶっつけ本番でしたが、長年のデータが蓄積されたタスカエンジニアリング製作のエボリューションIIは、ほぼベストのセットアップが施されていました。DCCSウインターラリーは佐久市のフォーミュラクラブのジムカーナコースのSSからスタートです。Cクラスデビュー最初の走りは、ハイパワー4WDを走らせるのが精一杯の状態でした。しかし暫定の足廻りにもかかわらず、同じコースでの

Cクラスストップ入りを目指して

昨年のトップタイムと同秒ですので、エボリューションIIのポテンシャルがいかに高くなったかがわかります。ちなみにトップはさらに2秒も速いのですが。(これもエボIIです)その後は八千穂レイクの氷上SSや、信州ハイランドのSSを無難に走りきりました。内容的に見るべきものはなく、車を壊さないで走りきっただけの結果でした。今回からベテランの小田切さんがナビゲーターをして下さる事となり、DCCSの難しいラリー区間も的確な判断でクリアできました。

納得のいく走りにはまだまだ遠いですが、Cクラスのレベルの高さは想像以上のものでした。早くこのトップクラスの中に入りたいものです。次戦TRCAウインターラリーは全開で、と思っています。

最後に、ラリードライバー部門1位を獲得できて、とても光栄です。今年もチャレンジする事を忘れずに頑張りたいと思います。



CMSC 福島

12月5日

CMSCダイヤスタージムカーナ

東北はもうすっかり冬に入ってしまった12月5日、当日の朝、会場までの道路は一面真っ白の雪。スタッドレスでも登ってこられなかったエントラントもいたほどでした。しかし東北のモータースポーツイベントは今回で最後、あとは3月までオフシーズン。その

'93年最後のジムカーナ

ためかCMSC福島の前の大会よりは台数も多くなり、オフィシャル同まずは一安心。

2番目の心配事だった雪も降らず、晴天に恵まれました。1本目は前日の雪のなごりでウェットでしたが、2本目には完全ドライとなり、93年最後をやっと締めくくれたとクラブ員一同、ほっと胸をなでおろした大会でした。

(CMSC福島 須田行雄)



三菱賞1位、千葉選手の疾走。

CMSC各支部1994活動計画

支部名	部員数	会長	事務局長	連絡先	今年の抱負
帯広	38名	佐藤 光政	中村 洋次	帯広市西3条南22丁目 喫茶MONK TEL0155-21-7202 (青沼)	今年は、イベント開催は残念ながら行いませんが、積極的に競技会に参加していくことを、第1目標にしたいと思います。
札幌	21名	成田 慎悟	吉川 幸彦	札幌市豊平区美園1条6-2-10 ハイスト TEL0111-841-8181 (吉川)	宝田、奴田原の全日本メンバーを中心に、5月にはトリアルイベントを開催。各イベントでの入賞を目指して特訓中です。
青森	65名	鶴ヶ谷慶市	館山 正嗣	中津軽郡岩木町賀田1-15-2 鶴ヶ谷 TEL0172-82-2005 (鶴ヶ谷)	全員が何らかの形でモータースポーツに参加していきたいです。皆で楽しみながらクラブを盛り上げていきたいと思っています。
岩手	35名	工藤 守	坂本徳四郎	盛岡市南仙北1-24-8 岩手三菱 TEL0196-34-1000 (坂本)	今年はダートラの他にジムカーナも主催します。積極的にエントリーして、チャレンジカップの点数を増やしたいと思います。
山形	45名	小川日出生	菅野 茂	村山市榎岡新町3-4-19 村山ビジョン TEL0237-55-5610 (小川)	今年はランサーEVIIで、競技会にクラブ員一同積極的に参加し、チャレンジカップ優勝を目指して頑張りたいと思っています。
仙台	46名	佐藤 政一	初田 昌子	仙台市泉区七北田字新田3-1 仙台三菱 TEL022-373-8955 (初田)	競技に積極的に参加しクラブ自体を再度見直しして、魅力ある活気あふれたチームにするべく努力をしていきたいと思っています。
福島	37名	菅野 茂	須田 行雄	福島市町庭坂字富山79 須田自動車 TEL0245-91-3817 (須田)	今年は主催イベントを1本にしほり、その分若手をどんどん走らせて、速いドライバーを1人でも多く出したいと思っています。
栃木	31名	松本 珪典	郡司 義光	小山市南半田93-4 郡司 TEL0285-25-6655 (郡司)	昨年同様ジムカーナを主催します。またラリー出場にも力を入れて、ポイントを少しでも増やしたいと思います。
群馬	43名	荒井 信介	高橋 壮吉	前橋市荒牧町562 群馬三菱 TEL0272-34-5151 (荒井)	6月にCMSCトリアルin那須を開催します。練習会を行い、チーム員のレベルアップを計り、94年もV2目指し頑張ります。
埼玉	46名	中島 信	長塩 貫	岩槻市府内1-7-17 埼玉三菱コルト TEL048-798-1144 (長井)	昨年はクラブ員の活動量、競技出場者が減った為、ポイントを稼げませんでした。今年はやり直すつもりで皆で盛り上げます。
千葉	25名	右近 忠	友野 智	君津市外箕輪3-7-21 千葉三菱 TEL0439-54-1081 (右近)	今年は春、秋にジムカーナ練習会を開催したいです。積極的に競技会に参加し、ポイントをより多く獲得したいと思います。
岐阜	46名	浅野 博孝	宮居 光男	中津川市千旦林1599-29 浅野 TEL0573-68-2030 (浅野)	今年は他車から三菱車への乗り換えを促進し、クラブポイントではベストスリーを狙ってきたいと思います。
愛知	20名	因 俊郎	小玉 憲司	名古屋市西区花の木2-1-1 小玉モータース TEL052-524-1123 (小玉)	今年は競技会に参加するチーム員が多数います。特にラリーは全日本に参加する者もおり益々充実するものと確信しています。
大阪	33名	杉本 達也	若杉 武	大阪市淀川区新高1-4-10 近畿三菱 TEL06-398-2126 (杉本)	今年はダートラを主催する予定です。今まで以上にクラブの活動を活発にしていきます。今年もよろしくお願ひします。
広島	34名	岩根つもる	土田幸司郎	広島市西区南観音3-1-25 中国三菱 TEL082-292-3311 (土田)	昨年はチーム発足1年目にして、運良くチャレンジカップ6位に入賞する事ができました。今年も入賞できるよう、頑張ります。
島根	31名	杉坂 啓一	国谷 益雄	松江市西城島1-3-28 島根三菱 TEL0852-26-1630 (杉坂)	今年もメンバー全員明るく元気に、各競技に参戦していきます。イベントはダートラ、ジムカーナを各1戦主催します。
香川	42名	平尾 高王	白井 修	高松市郷東町370-43 白井 TEL0878-82-4335 (白井)	昨年は全日本戦主催があり、忙しいシーズンでした。今年は地方戦主催だけですので、参加する方に力を入れたいと思います。

CMSC 主催イベント スケジュール

お詫び

'94CMSC全国大会中止

CMSC全国大会は毎年多くの会員の方々のご家族が参加され、交流と親睦を深めてまいりました。全国CMSCのスケールと連帯感が確認されて大変有意義なイベントでしたが、'94年については諸般の事情で中止することとなりました。誠に残念ではありますがご了承下さい。

今後は隔年開催を計画しておりますので'95年開催の折には奮ってご参加下さい。

1/22-23	B・C地区第1戦ラリー	青森
3/6	'94CMSCアストロトリアル	香川
4/17	中国三菱杯CMSC広島'94Jr.ダートトリアル	広島
5月	'94ステップアップジムカーナin SUGO	仙台
5/1	CMSCダイヤモンドチャレンジダートトリアル	札幌
5/8	CMSCホワイトダートトリアル	大阪
5/15	第1戦ジムカーナ	青森
5/22	栃木シリーズ第2戦'94スリーダイヤモンドジムカーナ	栃木
6/26	第2戦ジムカーナ	青森
//	'94CMSCトリアルin 那須	群馬
7/17	第3戦ジムカーナ	青森
8/7	CMSC島根ダートトリアル	島根
8/27-28	東北シリーズラリー	青森
//	'94CMSCダイヤスターラリー	香川
9/4	東北戦B地区ジムカーナ	山形
9/11	県シリーズ戦ジムカーナ	岩手
9/18	第4戦ジムカーナ	青森
9/25	CMSC島根ジムカーナ	島根
10月	'94もみじ狩りダートトリアル in 川崎	仙台
10/2	県シリーズ戦ダートトリアル	岩手
12/4	CMSCダイヤスタージムカーナ	福島

ランサーRSエボリューションII用 スポーツパーツ4/1より新発売

ラリーアートからランサーRSエボリューションIIのスポーツパーツが発売になりました。発売されるのは、ラリー、ダートラ、ジムカーナそれぞれ専用開発されたショックアブソーバーとスプリング。そして、アンダーガードと各種ブッシュ。

ジムカーナ用のスプリングには、入門用(運輸省届出済)と上級用(要改造届出)の2種類を用意しました。

ご注文は事務局経由にてお願い致します。

HIGH-PERFORMANCE PARTS
LANCER RS

Evolution II